

2020年3月23日

独立行政法人 国際協力機構（JICA）が 発行する「ソーシャルボンド（社会貢献債）」への投資について

玉島信用金庫（理事長 宅和 博彦）は、独立行政法人国際協力機構（JICA）が発行する「ソーシャルボンド（社会貢献債）」への投資を実施致しましたので、お知らせ致します。

「ソーシャルボンド」は社会開発に資する事業を資金用途とする債券で、JICA 債は国際的に広く認知されている国際資本市場協会（International Capital Market Association :ICMA）が策定したソーシャルボンド原則の内容と整合した債券である旨、セカンド・オピニオン（発行者：株式会社日本総合研究所）を取得しております。

当金庫では事業活動を通じて社会的課題の解決に貢献する取り組みを進めてまいりました。本債券への投資は、ESG（環境・社会・ガバナンス）課題にも配慮した取り組みであり、機関投資家として広く社会の要請にお応えするものと考えています。

引き続き、当金庫は持続可能な社会の形成に向けた社会的責任を果たしていきたいと考えております。

以上

<本債券の概要>

発行体	第52回独立行政法人国際協力機構（R&I 格付：AA+、S&P 格付：A+）
年限	10年（2030年3月19日償還）
発行総額	100億円

本件に関するお問い合わせ先

経営企画部 SDGs 室 TEL：086-526-1581 E-mail：info@tamashin.co.jp